

広 報

# さ か い



## CONTENTS

「四町の融和のまちづくり」を  
坂本初代市長が初登庁 … 2

市民の代表30人決定 …… 4

丸岡城桜まつり開催 …… 6

新・一筆啓上賞「愛」の顕賞式 6

「なんぼや踊り唄」「三国祭」  
が県指定文化財に …… 7



このほど、市民の皆様の温かいご支援をいただき、市政運営を担当させていただくことになりました。今、第一歩を踏み出した「坂井市」に対する大きな期待を身にしみて、ひしひしと感じると同時に、市長としての責務の大きさを改めて痛感しているところです。

坂井市は、坂井郡として長い歴史とともに、互いに協力しながら歩んできた四つの町が垣根をはずし、ひとつになって誕生した市です。これからは、四町の個性を尊重し、子供たちからお年寄りまで、多くの市民の交流の場を増やすなど、互いの融和を図っていききたいと思っています。

また、私が政策方針として示しました「マニフェスト」を軸とし、まして、本市の発展と、市民の皆様の幸せ実現のため、感謝の気持ちを持ちながら、最大限の努力をしてまいります。決意を新たにしているところです。

坂井市長 坂本 憲男



花束を受け取る坂井市長

# 「四町融和のまちづくり」を

## 坂本初代市長が初登庁

坂井市政の舵取り役を決める市長選挙が4月23日(日)に行われ、初代市長に坂本憲男氏(59歳・三国町下野)が当選しました。

坂井市長は25日(火)に初登庁しました。市役所本庁前で職員や市民ら約300人に迎えられ、お祝いの花束を受け取りました。

就任式で市長は、幹部職員約150人を前に「創意・工夫で効率的な行政サービスを提供し、職員としての責任を果たしていただきたい」と初訓示。また、「市の発展と市民の幸福実現のため、最大限の努力をしていきたい」と市政運営への決意も語りました。

市長の任期は4年です。



▶ 幹部職員に初訓示



▲伊藤市長職務執行者から事務を引継ぐ

## 坂井市民とのお約束

「四町融和のまちづくり」を掲げ、地域の個性と特色を生かしつつ、新市としての新しい文化を育てていきます。

また、県との連携を強化し、県下2番目の人口を持つ「坂井市」としての誇りと役割を市民のみなさんと一緒に力を合わせてつくり上げ、また果たしていきます。

### 坂井市での5つの「育み」

- 1 将来の宝、「子供たち」の夢を育む**  
**「子育て・教育」**  
 ○少子化対策 ○家庭・地域教育 ○郷土教育 ○学校教育
- 2 四町の融和と個性あるまちづくり機運を育む**  
**「交流・まちづくり」**  
 ○社会・情報の基盤整備 ○協働のまちづくり・地域振興  
 ○アイデンティティ・交流 ○防災・防犯
- 3 お年寄りにやさしい心とまちを育む**  
**「福祉」**  
 ○医療と健康づくり ○相互扶助の地域福祉 ○高齢者の生きがいづくり
- 4 誇りの持てる自然とふるさとを育む**  
**「環境」**  
 ○歴史文化の伝承、保全 ○自然保護、環境保全
- 5 キラリと光る技術や活力のある産業を育む**  
**「産業」**  
 ○1次産業の活性化 ○持続可能な商業ビジョン ○観光戦略づくり  
 ○地域ブランド戦略・雇用の確保 ○物流空港、物流港



市長プロフィール  
 さがもと のりお  
**坂本 憲男**

昭和22年2月生  
 趣味 釣り、ガーデニング

【公職歴】  
 昭和58年3月 三国町議会議員に初当選(4期)  
 平成3年4月 三国町議会議長に就任  
 平成10年4月 三国町長に初当選  
 平成16年8月 坂井郡四町合併協議会会長  
 平成18年4月23日 坂井市長に就任

# 市民の代表 30人 決定

市議会議員選挙が4月23日(日)に行われ、次のみなさんが当選されました。  
任期は、4年間です。  
議員には、これからの市政運営に向け、抱負や意気込みを語っていただきました。  
※敬称略。( ) カッコ内は年齢と行政区



きのした つね のり  
**木下 恒則**  
(67歳・三国町水居)

当初は地区意識の強い市制になると思います。私は議会内の潤滑油の役割に徹します。



はたの まみ こ  
**畑野 麻美子**  
(56歳・丸岡町西瓜屋1の1)

子供たちは未来そのもの。安心した未来と四町の個性を生かした街づくりにがんばります。



たなか ちか こ  
**田中 千賀子**  
(58歳・三国町宿)

感謝の心を忘れず、小さな声を形にするため、市民と共に歩んでいきます。



さかい えい お  
**酒井 英夫**  
(65歳・丸岡町下安田)

行財政の効率化と住民参画による均衡のとれた特徴ある「街づくり」を目指し取り組みたい。



ひろ せ じゅん いち  
**広瀬 潤一**  
(57歳・三国町黒目)

熱い心、誠実と実行をモットーに公約実現のため、努力します。



なが い じゅん いち  
**永井 純一**  
(49歳・春江町江留中)

市民の皆様の声をよく聞き、子育て支援、高齢者が暮らしやすい安心安全の街を目指す。



かわ ばた たか はる  
**川畑 孝治**  
(48歳・春江町江留下屋敷)

市民の皆様と共に安心・安全のまちづくり、住みよくなるまちづくりに努力致します。



きむら つよし  
**木村 強**  
(62歳・坂井町宮領)

今までの経験と知識を生かし、幸せな暮らしと明るい街づくりの推進に取り組んでまいります。



たか ま まさ のぶ  
**高間 正信**  
(57歳・春江町江留中)

私は、地域の暮らしを大切に、地域の人々のために一生懸命取り組みます。



ふじ さわ ひろ し  
**藤澤 寛司**  
(31歳・丸岡町高田)

あなたの声が私の仕事です。若い世代、子育て世代の代弁者として精一杯がんばります。



はしもと こういちろう  
**橋本 幸一郎**  
(54歳・丸岡町近庄)

新生「坂井市」の豊かな街づくり。そして発展のために融和をもって努力します。



やま と くめ と  
**大和 久米登**  
(50歳・三国町久宝持)

個性を活かしたまちづくり、安全安心な暮らし、民主導型への行財政改革を目指します。



おだわら こうしろう  
**小田原 幸四郎**  
(73歳・三国町安島)

行財政改革の中、環日本海時代を迎え、福井新港と共に栄える坂井市の躍進を目指します。



にし ばた いさお  
**西端 勲**  
(61歳・春江町中庄)

人と自然と文化が共生するまち、住民が主体の元気な新生坂井市に発展させたい。



まえ かわ しげ お  
**前川 重雄**  
(56歳・丸岡町石上)

新市の一体性の強化、産業の活性化を図り、安心して住み続けられる環境づくりを推進する。



ひがし の えい じ  
**東野 栄治**  
(47歳・春江町為国中区)

「みんなで創ろう、坂井市」が私の目標です。目標に向かって、全力投球致します。



はしもと みつ お  
**橋本 充雄**  
(48歳・春江町沖布目)

坂井市発展のため、市民の融和と協働の都市づくりを目指してがんばります。



やま もと よう じ  
**山本 洋次**  
(63歳・三国町下真砂)

人の心を大切に、心の痛みを分かち合うような姿勢で、議会活動に全力を尽くします。



にし の きよ し  
**西野 清志**  
(71歳・坂井町長屋)

坂井市は、自然に恵まれ、地域の皆様と一体になり、環境にやさしい緑豊かな、明るい住みよい街に。



にし おか のり お  
**西岡 紀夫**  
(63歳・丸岡町八ツ口)

恵まれた自然と共生し、安全で安心快適に暮らせる、にぎわいのある坂井市を目指します。



まつ もと あきら  
**松本 朗**  
(46歳・春江町中筋北浦南)

新市発足一カ月。市民から不安と不満の声が。合併のゆがみを正す役割を果たしたい。



やま だ さかえ  
**山田 栄**  
(57歳・丸岡町舟寄1区)

豊かさを実感でき、住みやすくなるようみんなで考え・創る開かれたまちづくりに努める。



しま さき まさ ひろ  
**嶋崎 正宏**  
(59歳・春江町西太郎丸)

生活者起点での住民役のまちづくりを通し、四町の融合に真剣に取り組む、幸せの実現に取り組む。



おか もと まさ よし  
**岡本 正義**  
(63歳・坂井町清永)

新坂井市民の融和と開かれた行政。老壮青全員参加、誰もが住みよくなる農商工、夢の街づくり。



つじ ひと し  
**辻 人志**  
(48歳・三国町山上西)

新生坂井市が安心安全なふるさとになるよう最先頭に立って働いてまいります。



おか だ そう はち  
**岡田 十八**  
(63歳・三国町浜滝谷)

活力ある美しい心温かい街、市民の納得のいく楽しい街づくりにしたい。



いとう せい いち  
**伊藤 聖一**  
(47歳・坂井町館)

座右の銘は「吾唯定ヲ知ル」。新生坂井市と市民となった皆様の発展の礎となり、がんばります。



とよはら はる お  
**豊原 春雄**  
(66歳・丸岡町田屋)

次世代のために、新生坂井市の発展に、全力で取り組みます。



まえ だ よし ひこ  
**前田 嘉彦**  
(48歳・丸岡町上安田)

地域の声の代弁者として、地域と市政の距離を縮めることと共に、坂井市のセールスマンを目指します。



つる べ かつ よし  
**鈞部 勝彦**  
(66歳・丸岡町朝陽)

旧四町が団結して市民の生活が豊かになるよう、子供からお年寄りまでが日本一住みよい街となるよう努めていきたい。

# 丸岡城 桜まつり開催

花見を楽しむ客らで  
大いににぎわう

坂井市初の観光イベント丸岡城桜まつりが、4月1日から20日まで開催されました。約400本のソメイヨシノが見ごろを迎えた8日(土)と9日(日)、丸岡体育館や霞ヶ城ふれあい広場などで多彩なイベントが繰り広げられ、約2万人の花見客らで大いににぎわいました。



花見客らでにぎわう霞ヶ城公園

古城さくら小町コンテストには、15人が出場。出場者は自分の特技の紹介や、「坂井市のお勧めしたいところは何？」などの質問攻めにも的確に答えるなどして審査員にアピールしていました。

審査の結果、坂口知賀子さん(24歳・坂井町朝日)、本根浩子さん(21歳・三国町安島)、前田悠希さん(19歳・あわら市)の3人が選ばれました。

3人は2年間、坂井市の観光宣伝隊として活躍します。



▲選ばれた古城さくら小町 右から本根さん、前田さん、坂口さん



大賞受賞者に表彰状

## 新・一筆啓上賞「愛」の顕賞式

第3回新・一筆啓上賞「日本一小さな物語」の顕賞式が4月8日(土)、丸岡体育館で盛大に開かれました。

「愛」をテーマに、家族や友人との往復書簡によるやり取りを作品として全国から約2万3千篇が応募され、厳しい審査を通過した大賞や秀作、住友賞など148作品を表彰しました。声優の白石冬美さんと丸岡高校放送部員4人の作品朗読とともに受賞者が次々に登壇。心温まる作品に、会場を埋めた約400人は一様に陶酔し聞き入っていました。

講評で、選考員の西ゆうじさんは「地元福井県の作品が最も多く、いい作品が目立った。長年の積み重ね



▲大賞作品を歌で披露する小室さん

の表れだろう」と話していました。

中山千夏さんと佐々木幹朗さんを変え、小室等さんが大賞作品に曲を付けた歌を披露するなどのミニライブも開かれ、会場は終始にぎわっていました。

## 「なんぼや踊り唄」「三国祭」が県指定文化財に

県教育委員会が4月25日(火)、当市の「なんぼや踊り唄」と「三国祭」を県無形民俗文化財に指定しました。

なんぼや踊り唄

三国町安島地区の盆踊り唄。江戸時代、北前船の船乗りによつて岩手、青森方面から伝わったとされています。全体的に伸び伸びとして大変緩やかなテンポが特徴で、歌詞が多く記録上は260節もあります。伴奏楽器はなく、踊り手が手拍子を入ります。

三国祭

三国町山王の三國神社例大祭。5月20日の祭り中日、巨大な武者人形を載せた山車6基が町内を巡行。山車下段には、はやし方が乗ります。武者人形が定着したのは18世後半で、明治時代には10mを超えるものもありました。



▲三国祭の6基の山車



▲なんぼや踊り唄

## 千古の家 屋根の葺き替え中

丸岡町にある国指定重要文化財「千古の家」の茅葺屋根の葺き替え工事が4月1日(土)から行われています。屋根の葺き替えは約10年ぶり。工事は7月末まで行われ、作業の様子を見学することが出来ます。緑の山に囲まれたのどかな風景に立つ千古の家は、江戸時代初期に建てられた

県内最古の民家。正面は入母屋造りで、背面が寄棟造りの茅葺屋根で、外回りは杉皮張りの壁に障子の白が清楚な美しさをみせています。

古い家の造りをつかがえる絶好の機会です。ぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

問合せ 千古の家

67-2111

## 今垣さん社協へ寄付

競艇選手の今垣光太郎さん(小松市)から4月7日(金)、市社会福祉協議会に100万円を寄付していただきました。

浄財は、3月に開催された三国開設52周年記念レースで優勝賞金の一部。今垣さんは当記念レースでは福井支部の選手として21年ぶりの優勝を飾り、社会福祉に役立ててほしいと、市長室で豊永雄勝会長に寄付金を手渡しました。

また、近畿地区公営競技(競艇・競輪・競馬)の選手会からも同日、社協に28万



▲寄付金を手渡す今垣さんと水上さん(左端)

114円を寄付していただきました。

寄付金は、同選手会が3月に行つたチャリティ球技大会で得た収益金です。

選手会を代表して競艇選手福井支部の水上浩充さん(金沢市)が豊永会長に手渡しました。

## 東近畿支部消防職員意見発表大会 伊達さんが優秀賞

全国消防長会東近畿支部消防職員意見発表大会が4月26日(水)、京都市の「はるる京都」で開催され、嶺北三国消防署の伊達一消防副

士長が優秀賞に輝きました。伊達さんは、第24回県下消防職員意見発表大会(4月8日(土)・福井市消防局で開催)で最優秀賞を獲得し、県代表として出場。東

ことを「絆」と題して発表し、「命とは途方もなく計り知れない重いもの」と訴えました。



▲優秀賞に輝いた伊達さん



茅葺職人によって作業が進められている千古の家



4.27

## 伊藤市長職務執行者が退任

伊藤平一郎市長職務執行者の退任式が市多目的研修集会施設で行われました。

幹部職員約100人を前に、伊藤市長職務執行者が最後のあいさつ。合併日から約1カ月間の仕事を終えました。

式の後、庁舎前で花束が贈られ、職員の温かい拍手に包まれながら、市役所を後にしました。



4.13

## アワビ稚貝約5万個を放流

雄島漁業協同組合(道ノ下昇組合長)が三国町の米ヶ脇、安島、崎、梶の海岸でアワビの稚貝を放流しました。

海女たちの手で行われ、3cmほどに育った約5万個の稚貝を海中に潜って岩陰に放っていました。

3、4年で10cmほどに育ったアワビが水揚げされます。



4.8

## 坂井市女性の会が発足

旧4町の地区婦人会が「坂井市女性の会」と一つとなり、設立総会がいねすで開かれました。

初代会長の野田美智子さんをはじめとする新体制の下、参加者は「活力ある社会を築き、いきいきとした地域活動を展開しよう」の活動方針を掲げ、発展を目指して決意を固めました。

同会では、今年度、研修会・講演会の開催や地産地消の推進と伝承料理講座の開催などを計画しています。



4.3

## 「ふるさと切手」発売記念イベントを開催

新・一筆啓上賞と丸岡城を題材にした「ふるさと切手」が全国一斉発売された日、丸岡郵便局(岡本敏局長)が発売記念イベントを行いました。

イベントでは、市内の新・一筆啓上賞大賞受賞者へのふるさと切手の贈呈や、今福幼保園児34人による家族にあてた感謝の手紙の投函が行われました。また、新・一筆啓上賞のテーマ「愛」にちなんで、県内に住む名前に「愛」の付く人たちにも記念品が贈られました。



4.27

## もぎたてイチゴに木部小児童ら大満足!

木部小学校・幼稚園の児童ら116人が坂井町木部東の伊藤農園でイチゴ狩りを楽しみました。

イチゴ狩りは、食育と農業への関心をもってもらうと実施。伊藤農園からの招待で行われました。

児童らは、生産者の伊藤浩一さんから収穫時期や取り方などの説明を受けた後、ハウスへ。もぎたてのイチゴのおいしさを堪能したり、まだ白いイチゴと味の比較なども行ったりしていました。



4.20

## 航海安全と豊漁を祈願し「雄島祭り」

千余年の歴史を持つ「雄島祭り」が三国町安島地区で行われ、担ぎ手の威勢のいい掛け声とともに舟みこしが区内を練り歩きました。

祭り終盤、雄島へ渡ったみこしは大湊神社近くの港に到着。舟みこしとともに担ぎ手が海へと入ると、祭りの盛り上がりも最高潮に。地元住民からの声援と観光客らからの大きな拍手が沸き起こる中、担ぎ手たちは見事に対岸までの約50mを泳ぎ渡りました。



4.12

## 春江東小学校 来年4月開校に向けて

春江東小学校の体育館建設工事の安全祈願祭が春江町中筋地係で行われ、伊藤市長職務執行者や工事関係者、地権者ら約30人が出席しました。

建設される体育館は、鉄筋コンクリート造の2階建てで、延べ面積1,368㎡。来年1月末、完成予定です。

同校は、来春の開校を目指して工事が進められています。



4.6

## 丸岡南中学校で開校式 教科センター方式スタート

丸岡南中学校の開校式が同校体育館で盛大に行われました。新入生と丸岡中学校から編入した2・3年生や保護者ら約550人が出席し、新たな第一歩を祝いました。

式で、西川憲弥教育長が開校を宣言、水崎亮博教育委員長から伊藤俊英校長に校旗を授与。3年生の黒田まきさんが生徒を代表して喜びの言葉を述べました。

開校式に続き、第1回入学式も行われました。



● 今月の表紙

水を張った田んぼの広がる坂井町で

田植えを前に水を張った田んぼ。雲ひとつない青空が水面に写っている。家族総出の田植えで、苗箱洗いを手伝う子供たち。「お姉ちゃん、すごい! どんどんきれいになっていくよ」



# くらしのガイド

## お知らせ

### 中小企業者向け融資制度をご活用ください!

市では、市内中小企業者の経営安定と設備充実に必要な事業資金調達のため、金融機関と提携し、中小企業者向けの融資制度を創設しました。ぜひご活用ください。

〈坂井市中小企業事業振興資金〉

資金用途	運転資金	設備資金
融資限度額	1,000万円	1,000万円
融資期間	5年以内 (据置期間6カ月を含む)	5年以内 (据置期間6カ月を含む)
貸付利率	長期プライムレートによる固定金利 (信用保証協会の保証を受けた場合には-0.3%)	

申込先 取扱金融機関は次のとおりです。

○福井銀行 三国・丸岡・春江・坂井町支店

○福井信用金庫 三国・丸岡営業部、雄島・横地・春江中央・坂井支店

○福邦銀行 三国・丸岡・春江支店

○北陸銀行 三国支店

この制度を利用された人は、利子補給を受けることができます。補給期間は返済開始後3年間、補給利率は年1.0%です。

問合せ先 商工観光課

☎50-3152

## クロマツを守ろう! -薬剤地上散布にご協力ください-

三国町の松林は約380haあり、三国町の森林面積の約9割を占めています。その役割は雄島地区の海岸区域の防潮林や三里浜に広がる防砂林として活用されています。



市では「松くい虫」の防除対策を毎年実施していますが、近年の気象条件の急激な変化によって松枯れが急激に進行しています。

被害拡大の防止に越前加賀海岸国定公園内、県道、市道沿いの徹底した薬剤地上散布を次の日程で行いますので、市民のみなさんご協力をお願いします。

散布期間 1回目 5月29日(月)~6月2日(金)  
2回目 6月19日(月)~21日(水)

散布地区 ○安島、崎、梶、陣ヶ岡の県道、市道沿い  
○三国町海浜自然公園 ※期間、海浜自然公園を閉鎖します

問合せ先 丸岡総合支所産業課 ☎68-0806

## ひとりで悩まないで!

相談員が親身になって相談に応じます。相談は無料で秘密は守られます。

女性相談	・結婚、離婚、男女問題 ・夫や恋人からの暴力 ・その他、人に言えないことなど
家庭児童相談	・児童虐待に関すること、子育ての悩み ・不登校やいじめ、学校生活の悩みなど
ひとり親家庭相談	・貸付、自立支援給付金などの援助制度について ・住宅、就職問題についてなど

面接相談日

月曜日~金曜日9:00~17:00

※女性相談は毎週火曜日休み

※ひとり親家庭相談は毎週水曜日休み

問合せ・相談先

児童家庭課 ☎50-3042

※各総合支所福祉課でも受け付け

## 青少年愛護センターからのお知らせ

専門のカウンセラーによる相談日を開設しました。相談など気軽にお越しください。秘密は厳守されます。一人で悩まず、相談して前向きに生きましょう。

対象 6歳~18歳までの青少年とその親および関係者

内容 しつけに関すること・友達関係・親子関係・学校関係・虐待その他の被害など

相談日 毎週月・木曜日

※祝日は除く

時間 9:00~17:00

ところ 市青少年愛護センター内カウンセラー室(春江中公民館内)

問合せ先 市青少年愛護センター

☎51-9410 ☎51-9425

## 物品等入札参加資格審査申請書(追加分)を受け付けします

市が発注する物品などの入札参加資格申請(追加分)を受け付け。

分類 物品供給等(役務に係る業務委託を含む)

有効期間 平成19年4月末日まで

※旧町での申請者は、改めて申請を行う必要はありません

## 小規模工事等契約希望者登録申請書も受け付け

市小規模工事等契約希望者登録申請書を下記のとおり受け付けします。小規模工事とは、内容が比較的軽易な工事で、1件の契約金額が130万円未満のものです。

有効期間 平成20年5月末日まで

受付期間 随時受付(土・日曜日、祝日は除きます)※郵送受付可

詳しくはホームページでご確認ください。監理課でも配布します。

提出・問合せ先 監理課 ☎50-3021 <http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>

## 計量器(はかり)の定期検査のご案内

計量器(はかり)の定期検査を次の日程で行います。

店や事業所などで取引・証明に使用しているはかり(家庭用は除きます)は、2年に1度の定期検査を受けなければなりません。

今年度は、丸岡町・春江町で実施しますので、該当するはかりをお持ちの方は、必ず検査を受けてください。

なお、定期検査を希望される場合には、申請書を送付しますので、下記まで連絡ください。(※平成19年度は三国・坂井町で実施します)

検査会場		
とき	受付時間	ところ
6月1日(木)	10:00~12:00	春江南公民館
	13:00~15:00	春江西公民館
6月2日(金)	10:00~12:00	春江中公民館
	13:00~15:00	春江町内の巡回による検査
6月5日(月)	10:00~15:00	高椋公民館(鳴鹿、磯部、高椋地区)
6月6日(火)	10:00~15:00	高椋公民館(丸岡、長畝地区)
6月7日(水)	10:00~12:00	竹田公民館
	13:00~15:00	丸岡町内の巡回による検査
6月8日(木)	10:00~15:00	丸岡町内の巡回による検査

申込期限 5月22日(月) 申込・問合せ先 市民生活課 ☎50-3030

## 春江地区市民体育大会についてのお知らせ

5月28日(日)に開催を予定してありました坂井市春江地区市民体育大会は、取り止めとなりました。

問合せ先 春江総合支所 教育分室

☎51-9408

## クマにご注意ください

登山シーズンが到来し、山へ出かけることが多くなるこの季節。クマに遭遇しないように注意しましょう。

県内の山はクマの生息地です。どこの山でもクマと出遭う可能性があります。これから山に出かける人は、入山地域のクマ出没状況の確認など用心しましょう。

問合せ先 丸岡総合支所産業課 ☎68-0806



## 団塊の世代などに対する就農支援と研修会のお知らせ

県では、会社を定年後、農業をやりたいと考えている人を支援します。

### ●団塊の世代就農相談会

定年退職を迎えている団塊の世代などの就農を支援するための相談会を開催します。

とき 6月4日(日)

ところ いねす(予定)

### ●ふくい田んぼ塾を開催

定年後に就農を考えている団塊の世代などが、現在の職業に従事しながら将来の就農に備え、稲作の基礎知識や技術を習得するための研修会や視察などを行います。

研修会などは、年6回(場所は坂井管内)、日曜日に開催します。なお、一人6,000円の負担が必要です。

申込期限 両事業とも、5月末日までに申込書に必要事項を記入の上、下記まで申し込みください

問合せ先 坂井農林総合事務所 農業経営支援部

(三国町水居17-45)

☎82-2800

(内線521、522)

☎81-2769

市のすがた (4月1日現在)

人口 **95,094**人(-78人)  
 男 46,024人(-51人)  
 女 49,070人(-27人)  
 世帯数 28,746戸(±0戸)

※( )内は前月比 訂正:3月20日現在の世帯数は28,746戸でした。



開催

第17回 館藏品展 開催中

期間 5月28日(日)まで  
 9:00~17:00 (休)水曜日  
 ところ みくに龍翔館  
 展示内容・三国と三好達治  
 ・昭和初期ごろの  
 ポスター  
 ・海運関係資料  
 問合せ先 みくに龍翔館  
 ☎82-5666

生涯スポーツフェスタを 開催

(財)県体育協会では、下記日程で「生涯スポーツフェスタ」を行い、競技ごとに体験コーナーが設置されます。どなたでも参加できますので、気軽にお立ち寄りください。  
 とき 5月27日(土)  
 9:30~11:30  
 ところ 福井運動公園

競 技	①バウンドテニス
	②エスキーテニス
	③パワーリフティング
	④武術太極拳
	⑤トライアスロン
	⑥グラウンドゴルフ
	⑦エアロビック
	⑧トランポリン
	⑨インディアカ
	⑩還暦軟式野球

受付 県営体育館入口(外側)  
 参加費 無料  
 準備物 各競技ができる服装・シューズなどを持参  
 問合せ先 (財)県体育協会事務局  
 ☎34-2719

無料法律相談所 開設します

犯罪被害、土地、建物、金銭や家庭内のトラブルなど、法律に関する問題全般についての相談に応じます。相談は無料ですので、お気軽にどうぞ。  
 とき 5月21日(日)  
 10:30~16:00  
 ところ エルパ (福井市大和田町)  
 申込 当日、会場で受け付け  
 問合せ先 福井地方検察庁 企画調査課  
 ☎28-8723

募集

市営住宅入居者を募集

町名	団地名	部屋	家賃
三 国	三国東団地	3DK(5階)	18,800円~
	水居団地	3DK(2階)	21,500円~
春 江	江留上大和団地	2K(2階)	8,200円~
坂 井	朝日団地	3DK(2階)	18,100円~
		3DK(3階)	50,000円~
		2DK(3階)	19,200円~

申込資格 ・住宅に困窮し、収入基準に該当している人  
 ・税の滞納がない人など  
 家賃 世帯の収入に応じて決定します  
 申込 5月24日(水)までに、市営住宅申込書や必要書類をそろえて申し込んでください ※申込多数の場合、抽選します  
 詳しくは、下記まで問い合わせください。  
 問合せ先 建設課 ☎50-3051  
 三国総合支所土木課 ☎82-8905 丸岡総合支所土木課 ☎68-0807  
 春江総合支所土木課 ☎51-9406 坂井総合支所土木課 ☎50-3065

さわやかシェイプアップ 教室開催

ダンベルを使った体操やリズム体操を行います。さわやかな汗を流してみましょ。  
 とき 5月26日(金)  
 10:00~11:00  
 以降、毎週金曜日  
 10回開催  
 ところ 丸岡体育館  
 3階トレーニング  
 対象 一般女性  
 定員 20人  
 受講料 2,000円(保険料含む)  
 締切 5月19日(金)  
 ※定員になり次第、締め切り  
 詳しくは、下記まで。  
 申込・問合せ先 丸岡体育館  
 ☎66-8920

坂井市体育協会競技協会からのお知らせ

新緑の東尋坊荒磯遊歩道を健康ウォーク参加者を募集

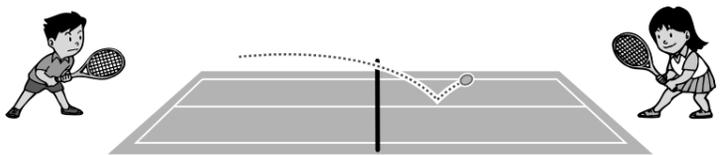
市レクリエーション協会では、坂井市誕生を記念し、健康ウォークを企画しました。新緑の東尋坊荒磯遊歩道をみんなで一緒に歩いてみませんか。みなさん奮って参加ください。  
 とき 5月28日(日) 9:00受付 ※小雨決行  
 集合場所 三国運動公園管理事務所横駐車場  
 ルート 三国運動公園出発(9:15) ... 荒磯遊歩道 ... 東尋坊(休憩) ... 荒磯遊歩道 ... 別ルートで運動公園へ(15:00着予定) ... 海浜自然公園(11:30ごろ到着。昼食・レクリエーションし、13:30出発)  
 募集定員 50人※定員になり次第締め切り。小学生は保護者同伴で参加ください  
 参加料 一人200円(保険料を含む)当日、受付にて徴収  
 弁当・飲み物・雨具など準備してください。また、今回のルートには途中、坂道・階段があるため車イスでの参加はご遠慮ください。  
 申し込みなど、詳しくは下記まで。  
 申込・問合せ先 市レクリエーション協会事務局 岸本 ☎66-1648

バウンドテニスを始めませんか? 教室生を募集

バウンドテニスは、子供から年配の方まで気軽に楽しめるスポーツです。健康のための生涯スポーツに、また競技スポーツとして、あるいは、仲間づくりに始めてみませんか。

教室名	三国教室	春江教室
ところ	三国体育館	春江B & G海洋センター
とき	毎週火曜日 19:30~22:00	毎週金曜日 19:30~21:30
会費	3,000円+保険料1,500円	
問合せ先	☎82-3018(石谷) ☎82-4513(道端)	☎51-0637(玉川) ☎51-0737(平浜)

- ・興味のある人は、練習日に各体育館へお越しください。
- ・ラケットはお貸しします。
- ・シューズ・タオル・飲み物などをお持ちください。



坂井北部丘陵地で 企業的な農業に 取り組んでみませんか!

県では、坂井北部丘陵地農業経営体育成モデル事業として、坂井北部丘陵地で企業的な農業(園芸)に取り組む農業者の企業化などを支援します。  
 支援内容 ・農業者の企業化(法人化)  
 ・一般企業の農業分野への進出  
 受付期間 平成18年度の事業採択を希望される人は、5月31日(水)までに事業計画書を坂井市農林水産課へ提出  
 詳しくは、下記まで。  
 問合せ先 県農畜産課坂井北部丘陵地対策チーム  
 ☎20-0433

大人のための アウトドア教室

オリエンテーリングや野外炊さん、キャンプファイヤーなど野外活動実習を行います。  
 とき 6月10日(土)~11日(日)  
 ところ 県立奥越高原青少年自然の家 (大野市六呂師高原)  
 参加費 3,000円 (食事と保険料など)  
 対象 次のいずれかに該当する人(定員20人)  
 ①野外活動や青少年指導に意欲のある人  
 ②学校、子供会などで指導にあたる人など  
 詳しくは、下記まで。  
 問合せ先 県立奥越高原青少年自然の家  
 ☎0779-67-1321

# 文化財探訪

## 大森円墳

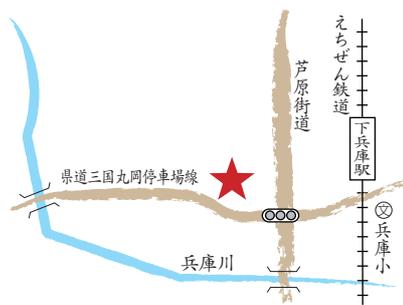


坂井町に現存する古墳・大森円墳。高さ3・6  
 層、直径29<sup>層</sup>で、7世紀ごろに造られたともの  
 で、当時の権力者が埋葬されている。古墳の上  
 には神社があり、時代は不明だが神社としてま  
 つられ、現在に至っている。  
 坂井町唯一の古墳がある坂井町下兵庫を巡った。

「古墳の中には、鏡や剣などが入っているらし  
 いよ」と、近くに住む宮嶋隆七さん(79歳・下  
 兵庫)が説明してくれた。

「昔は木々で覆われていたんだよ。地震や台風  
 などで、松や杉が倒れてね。福井大震災のとき  
 は、神社も倒れてしまったんだよ」と、当時を  
 知る数少ない一人、宮嶋さんは語る。「神社後  
 ろに、ほこらがあるんだけど、それは、足羽神  
 社の神主によれば、

その辺の神社には  
 あまり見られない  
 珍しいものらしい」  
 と貴重な話も聞か  
 せてくれた。「こ  
 れらの貴重な文化  
 財がいつまでも残っ  
 てくれれば」と古  
 墳を眺めながら話  
 していた。



### 編集室

▼取材で「雄島祭り」へ。地  
 元青年団がみこしを担ぎ、海  
 を渡るシーンを収めようと、  
 堤防で撮影。波にも負けず、  
 威勢のいい掛け声で渡ってく  
 る姿は迫力満点。ひざ下まで  
 ベタベタになり撮った一枚は「ま  
 ちかどー」で▼行政チャネル  
 29担当の(進)も、この日は  
 カメラでなくみこしを担いで  
 いました。彼の懸命な姿も、  
 どうぞ▼しかし、伝統行事  
 を継承している人たちの熱意  
 にはいつも驚かされます。(嘉)



『旧京福電車丸岡線 高架の名残』  
 (坂井町福島)



昔、この線路を  
 またっていた  
 もう一つの線路。  
 なくなった今も――  
 この高架の名残をみると  
 プラットホームでの  
 淡い初恋の思い出が  
 僕の胸の中に  
 よみがえるんだ…。

